

平成26年3月 保守作業(3/2)



親子3人揃っての「汽車磨き」。毎回参加頂き有難う御座います。



「私たちもやるわよ!」とばかりに、塗膜の傷んだ部分を剥がす作業に勤しむ女性お二方。

D60 61号機
(遠賀郡芦屋町)



車体の磨き出しとタッチアップ塗装のようす。タッチアップの結果、特に運転室周りがかかなりキレイになりました。



作業のあとは「甘酒」が振舞われました。

9600形59647号機
(汽車倶楽部)



車庫内保管のキューロクは、いつもピカピカ! 3日後に小学校の社会科見学を控えていた事もあり、特に念入りに磨いて貰いました…とさ。



機関車周辺の清掃作業のようす。

C11形260号機
(中間市)



修復から1年が経過しますが、定期的手入れの成果か、比較的良い状態を保っています。



「これからもずっと、キレイでいてね！」心をこめて磨きます。

D51形225号機
(直方いこいの村)



傷みの目立つ部分は塗膜を剥離。比較的「軽傷」な所はタッチアップ。2006年よりスタートした保守作業も、この11月にいよいよ「第100回」を迎えます。それまでに何とかキレイな状態に仕上げたいと考えています。



今の状態から悪化しないよう、出来る所は精一杯、磨き上げていきます。